

## 1 学校教育目標

心身ともに健康で、人間性豊かな生徒の育成

## 2 めざす学校像

- |                 |                              |
|-----------------|------------------------------|
| (1) 行(生)きたくなる学校 | ～安全、安心、自信～                   |
| (2) 学力を培う学校     | ～自他の命の尊重～                    |
| (3) 自主・自立を促す学校  | ～気づき・考え・実行する～                |
| (4) 規律ある学校      | ～秩序ある美しいヘルスロード～              |
| (5) 感動のある学校     | ～涙の出る感性、涙の出る連帯～              |
| (6) 連携する学校      | ～保護者・地域・関係機関・外部の教育力および小中の連携～ |

## 3 めざす生徒像

- (1) 授業や部活動に一生懸命頑張る生徒
- (2) 気づき、考え、実行する生徒
- (3) 仲間を信頼し大切にす、思いやりのある生徒
- (4) 人・命の重みがわかる人権感覚をもつ生徒
- (5) 明るく元気に、あいさつや返事ができる生徒
- (6) 心を磨く清掃・ボランティア活動に取り組む生徒
- (7) ヘルメットを被る生徒

## 4 めざす教師像 『優しく、厳しく、元気で、粘り強い教師』

- (1) 教育公務員としての自覚と責任をもち、信頼される教師
- (2) わかる、楽しい授業を実践する教師
- (3) 生徒とともに汗する教師
- (4) 気づき、考え、変革する教師
- (5) 研修に努め、豊かな人間性と教育愛に満ち、活力のある教師
- (6) 組織の一員として、協働して取り組む教師

## 5 基本方針

喜びを分かちあい、困難を支え合う教師集団が結束し、学校課題の解決にあたる。

## 6 本年度の努力事項

## 《学習指導》

- ◆ 成就感や達成感を味わわせながら基礎・基本の定着を図る、「楽しく、わかる授業」づくりに努める。

○生徒の活動と表現が保障されている	○なかまとの協働がある
○生徒個々の気づきや発見が大切にされているに	○さまざまな評価活動がある

- ◆ 「授業が最大の生徒指導・人権教育の場である」の視点に立ち、授業研究や校内研修に対する意識を高くもち、実践化を図る。
- ◆ よりよい自分に憧れる道徳授業の実践に努める。

## 《特別支援教育》

- ◆ 生徒の実態に即した校内指導(支援)体制の充実に努める。

## 《特別活動》

- ◆ 違いを認めあい、仲間を大切にす、思いやりのある集団づくりを進める。
- ◆ 集団の自浄能力を育成する視点に立ち、「気づき・考え・実行する」生徒会活動を全教職員で支援する。
- ◆ 部活動の教育的役割に理解を深め、心身の健全な発達を促す適切な部活動の充実に努める。

## 《人権教育》

- ◆ “人と環境が人をつくる”の視点に立って、人権尊重を基盤とした教育活動を展開する。
- ◆ 心安らぐ学習環境づくりを進める。～揭示教育の充実～

## 《生徒指導》

- ◆ 生徒との信頼関係を土台とした、優しさと厳しさのある支援をおこなう。
- ◆ 「報告・連絡・相談」の風土のある職員室にする。
- ◆ 「不登校」や「いじめ」の防止や解消のための、早期発見や早期対応に努める。
- ◆ 清掃指導、服装指導、あいさつ指導等に、教職員一致協力してあたる。
- ◆ 事故や事件は起こるものとの前提で、常に危機意識を高く保つ。

## 《具体を変える》

- |                  |           |                 |
|------------------|-----------|-----------------|
| 1 ヘルメット(登下校のマナー) | 2 あいさつと返事 | 3 マナー(上履きと下履き等) |
|------------------|-----------|-----------------|